

つくば市指定管理者実績評価表

所管課	福祉部こども課
-----	---------

1 指定概要

施設名	つくば市子育て総合支援センター
所在地	つくば市金田1979番地
指定管理者	シダックス大新東ヒューマンサービス株式会社
指定期間	平成26年4月1日から平成29年3月31日まで(3年間)
評価対象期間	平成26年4月1日から平成28年3月31日まで

2 運営実績

	目標・計画等	実績	原因・指示・勧告等
利用者数・稼働率等	<p>【平成26年度・平成27年度】</p> <p>○事業計画(収入予算)</p> <p>一時預かり 2,500,000円</p> <p>貸し室 60,000円</p> <p>※利用者数・稼働率等の目標設定は無し</p>	<p>○実績報告(収入決算)</p> <p>【平成26年度】</p> <p>一時預かり 2,622,600円</p> <p>貸し室 86,850円</p> <p>【平成27年度】</p> <p>一時預かり 2,696,700円</p> <p>貸し室 35,900円</p> <p>○利用者数</p> <p>【平成26年度】</p> <p>通常広場 291日 42,423人</p> <p>一時預かり 291日 1,912人</p> <p>貸し室 79日 983人</p> <p>出張広場 146日 2,640人</p> <p>サークル支援 2日 50人</p> <p>合計 48,008人</p> <p>【平成27年度】</p> <p>通常広場 294日 43,551人</p> <p>一時預かり 294日 1,931人</p> <p>貸し室 44日 665人</p> <p>出張広場 147日 2,457人</p> <p>サークル支援 2日 57人</p> <p>合計 48,661人</p>	<p>一時預かり事業については、受入定員(6名)に対する稼働率も高く、各年とも計画を上回っている。ただし、当日キャンセル等も多いことから、申込方法等についての検討を要する。</p> <p>貸し室については、子育て支援に資する事業に限定していることから、稼働率が低く、平成27年度は計画を下回った。子育て団体等へ貸し室利用を促進する周知広報を強化するよう指示した。通常ひろばを中心とした全体の利用者数については、順調に増えている。</p>

<p>自主事業 (講座・セミナー等)</p>	<p>スキルアップ講座(年3回程度) 誕生日会(月1回) エコまつり(年1回) 夏祭り(年1回) ハロウィンパーティ(年1回) クリスマス会(年1回) 離乳食教室(年2回) 工作教室(年1回)</p>	<p>スキルアップ講座 H26:69人,H27:61人(各2回) 誕生日会 H26:387人 H27:379人(各21回) エコまつり H26:1,863人 H27:1,918人(各2回) 夏祭り H26:346人,H27:318人(各1回) ハロウィン H26:192人,H27:114人(各1回) クリスマス会 H26:169人,H27:121人(各1回) 離乳食教室 H26:56人,H27:50人(各2回) 工作教室 H26:66人,H27:58人(各1回)</p> <p>○その他の催し プレママ集まれ, パパと作ろう, 子守唄, 収穫体験, リトミック, パネルシアター, おもちやドクター, 双子ちゃん集まれ, 子育てママ集まれ(年齢別), 七夕集会ほか</p>	<p>事業計画に基づく自主事業に加えて, 指定事業に基づく講座や, 多種多様な催しを数多く実施しており, 利用者が楽しめる内容となっている。 今後も利用者のニーズに応じた自主事業, 講座, 催し等を企画するよう指示した。</p>
<p>利用者の満足度, 苦情等</p>	<p>すべてのサービスにおいて, 子どもと子育て家庭の視点に立ち, 利用者が安心して快適に過ごせる場を提供する。 利用者満足度調査を実施するとともに, 常設のアンケートを設置し, 利用者の意見の聴取する。</p>	<p>【平成26年度】 回答数 329件 満足度 利用しやすさ 91% 施設の管理状況 87% 職員について 91%</p> <p>【平成27年度】 回答数 370件 満足度 利用しやすさ 95% 施設の管理状況 93% 職員について 96%</p>	<p>開館以来, 利用者満足度が非常に高く, 高評価であったことから, 今後も引き続き満足度の向上を目標に, 相談業務や保育サービスの質の向上を図るよう指示した。 また, 今後も条例や規則・協定等を遵守しながら, 利用者の側に立った対応を続けるよう指示した。</p>

<p>収支状況</p>	<p>【平成26年度・平成27年度】 ○事業計画(収支予算) 収入計 34,356千円 指定管理料 31,659千円 利用料金収入2,697千円 支出計 34,356千円 人件費 27,445千円 その他 6,911千円</p>	<p>【平成26年度】 収入計 34,850千円 指定管理料 31,659千円 利用料金収入等 3,191千円 支出計 34,850千円 人件費 25,564千円 その他 8,286千円 差引 0円</p> <p>【平成27年度】 収入計 34,829千円 指定管理料 31,659千円 利用料金収入等 3,170千円 支出計 34,829千円 人件費 26,019千円 その他 8,810千円 差引 0円</p>	<p>貸し室について利用を促進するとともに、自主事業等により収入の確保に努めるよう指示した。 また、節電、節約等により管理経費の縮減に努め、運営管理のために適切な支出をするよう指示した。</p>
-------------	--	---	---

3 評価結果

評価項目		調査書類	評点
(1) 管理状況	適切な管理の履行 ※ 協定や事業計画に沿った管理が適切に履行されているか。 (清掃, 警備, 保守点検, 環境配慮等) ※ 職員配置は適切か。 ※ 職員教育, 育成は適切に行われたか。 (就業規則, 待遇等研修, 法令, 情報管理等)	事業計画書 定期報告書 事業報告書 研修資料 業務日誌 点検記録 等 (現地調査)	3
	法令遵守 ※ 法基準に則った保守・管理及び監視, 測定を実施したか。 ※ 個人情報保護及び情報公開は適切に行われたか。	測定等資料 内部規約 等 (現地調査)	2
	安全性の確保 ※ 来館者の安全対策, 事故防止策は適切であったか。 ※ 防犯及び防災, その他事故等緊急時の体制, 対応は十分であったか。 ※ 消防訓練は実施されているか。 ※ 事業者の責めに帰す事故が発生したか。	内部規約 業務日誌 事故報告書 (現地調査) 消防計画 等	4
	【評価の理由】 職員は市について, 仕様書では保育士資格は全体の半分以上としているが, ほぼ全員が保育士であり, 年齢バランスもよく経験値も高い。また, 安全面についても, 入り口に常時職員を配置し, 不審者対策や子どもの飛び出しに配慮しているほか, 出入りに柵や遊具周りに緩衝材を設置する等安全に配慮しており, 大きな事故や保険対応を伴う怪我の発生もなく, 児童が多数来館する施設としては安全性は非常に高いと評価できる。		
(2) 運営状況	平等利用及び利用促進策等 ※ 平等・公平な利用に配慮されていたか。 ※ 仕様書に指定された事業及び事業者の自主事業が計画通り実施されたか。 ※ 施設の設置目的に応じた広報や利用者への情報提供を適切に行ったか。	受付簿等 仕様書, 事業計画書 事業報告書 HP, チラシ等 (現地調査)	3
	利用者サービスの状況(満足度) ※ 利用者の意見を把握し, それらを反映させる取組がなされているか。(開館日, 開館時間, 利用料金等) ※ 利用者からの苦情やトラブルに対し, 適切に対応したか。 ※ 利用者アンケート等の結果, 施設利用者の満足が得られているか。	事業計画書 事業報告書 業務日誌 アンケート 等 (現地調査)	4
	利用実績 ※ 利用者数・利用料金収入は, 事業計画どおりか。 (導入前との比較, 導入後の推移等)	事業計画書 定期報告書 事業報告書 等	3
	【評価の理由】 ほぼ毎日, 何らかの催しを行っており, サービス向上の意識が高い。利用者の満足度は, 毎年高い水準で推移している。また, 改善点等の指摘に対して迅速に対応するなど, 利用者の満足度向上に努めている。		
(3) 収支状況	収支状況 ※ 管理経費を縮減するため, 効果的・効率的な執行がなされたか。 ※ 利用料金収入を確保するための方策は適切であったか。 ※ 収支計画は, 計画どおり達成されたか。	事業計画書 定期報告書 事業報告書 等	2
	【評価の理由】 管理経費の縮減及び利用料金等の収入増に努めており, 収支計画に沿った適切な収支管理ができています。		

【総合評価】

合計得点	21	評価ランク	A
------	----	-------	---

【評価の理由】 ※評価を踏まえ、翌年度の指導方針も記載してください。

利用実績及び利用者満足度は毎年高い数値を維持しているとともに、安全面での配慮により事故やトラブルもないことから、当該指定管理者による運営には一定の評価が与えられると考える。さらに、父親や双子、0歳児等を対象とした催しや保育所の利用に関する講座等の実施など利用者のニーズをとらえた子育て支援事業の実施が図られており、市における子ども・子育て支援に欠かせない施設となってきた。

また、利用手続の明確化や公平性の確保等、常に市と相談しながら改善を図っており、サービスの向上にも繋がっている。

※添付書類

月別施設別利用者数一覧、利用者満足度調査(アンケート調査等)結果、収支報告書

【評価の基準】

- 4: 目標や計画を大幅に上回る素晴らしい成果があがったもの
- 3: 目標や計画を上回る成果があったもの
- 2: 目標や計画どおりの成果があったもの
- 1: 工夫や改善は認められるが、結果的に目標や計画を下回っており、さらなる努力が必要なもの
- 0: 目標や計画を下回っており、(所管部署の指導にもかかわらず、)工夫、改善が足りないもの

【総合評価の基準】

- S: 総合的に評価した結果、特に優れていると認められる
(0点の項目が無く、合計点が25点以上)
- A: 総合的に評価した結果、優れていると認められる
(0点の項目が無く、合計点が21～24点)
- B: 総合的に評価した結果、適正に運営されていると認められる
(0点の項目が無く、合計点が14～20点)
- C: 総合的に評価した結果、さらなる努力が必要であると認められる
(0点の項目が無く、合計点が9～13点)
- D: 総合的に評価した結果、改善すべき点があると認められる
(合計点が8点以下)

【採点表へ反映させる加減点】

上記総合評価の基準により、下表の加減点を採点表へ反映させる。

- S: 5点加点
- A: 3点加点
- B: 0点
- C: 3点減点
- D: 5点減点